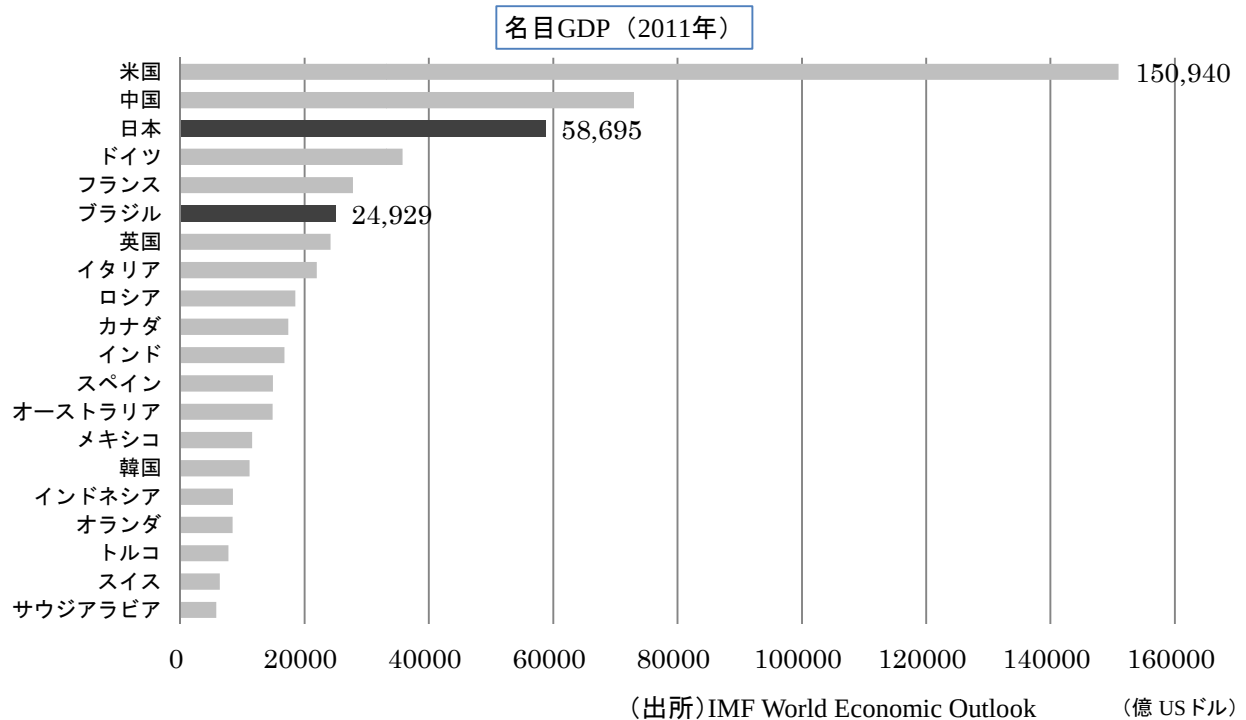


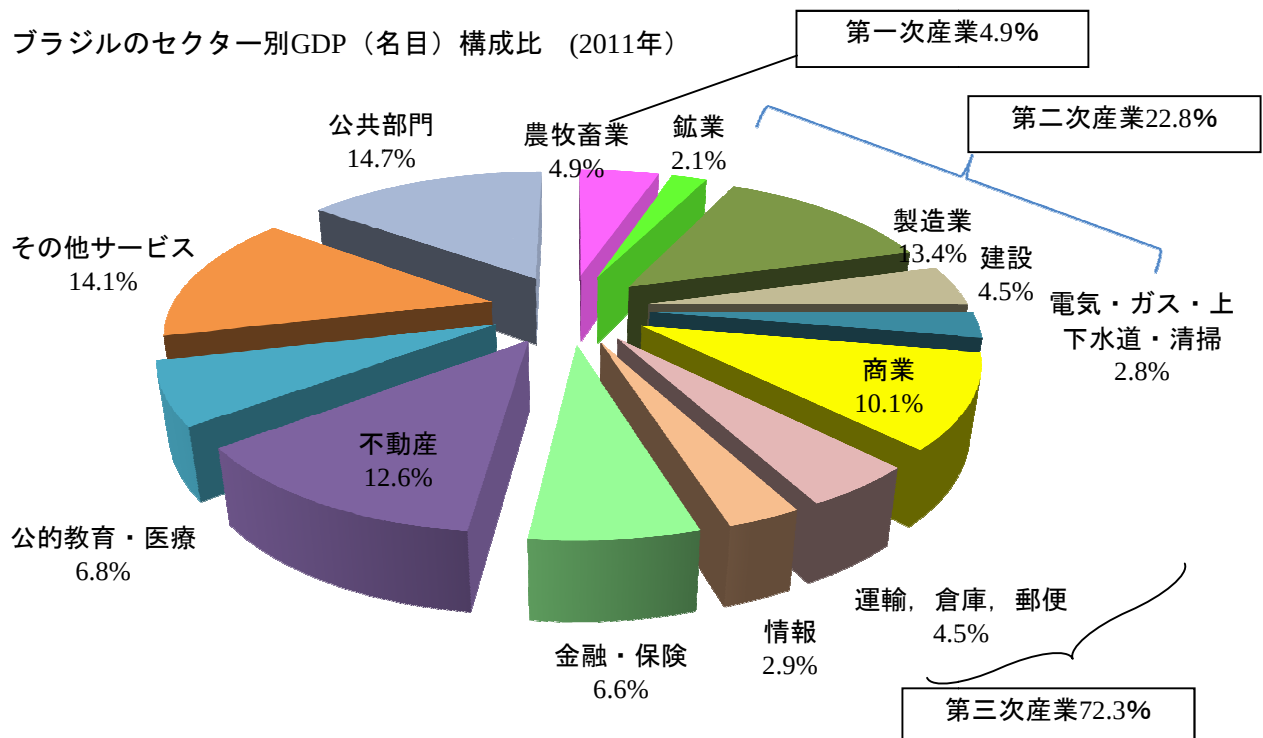
ブラジル経済・二国間経済関係概観

I. 経済構造

- ・ 世界第 6 位の経済規模(日本の約 4 割)。一人当たり GDP では日本の約 27%。
- ・ 世界有数の農業・資源国であるが、産業別国内総生産額では第三次産業が高ウエイト。



ブラジルのセクター別GDP (名目) 構成比 (2011年)

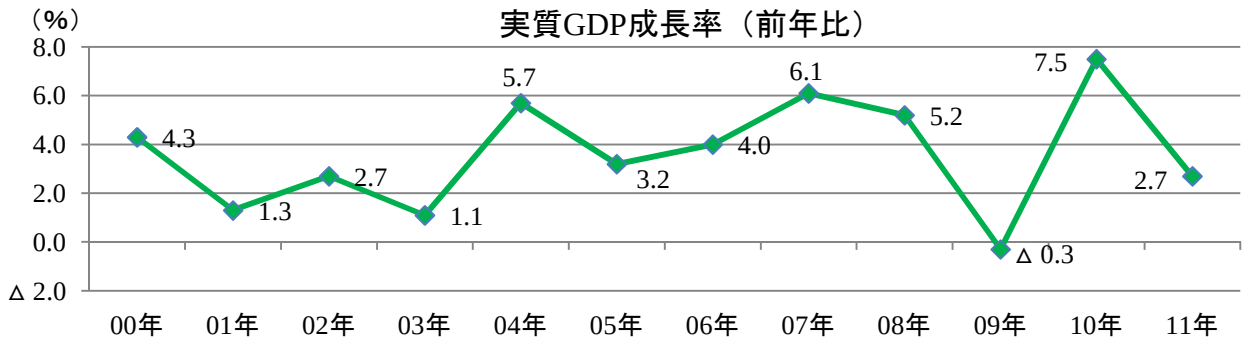


(出所)ブラジル地理統計院 (IBGE)

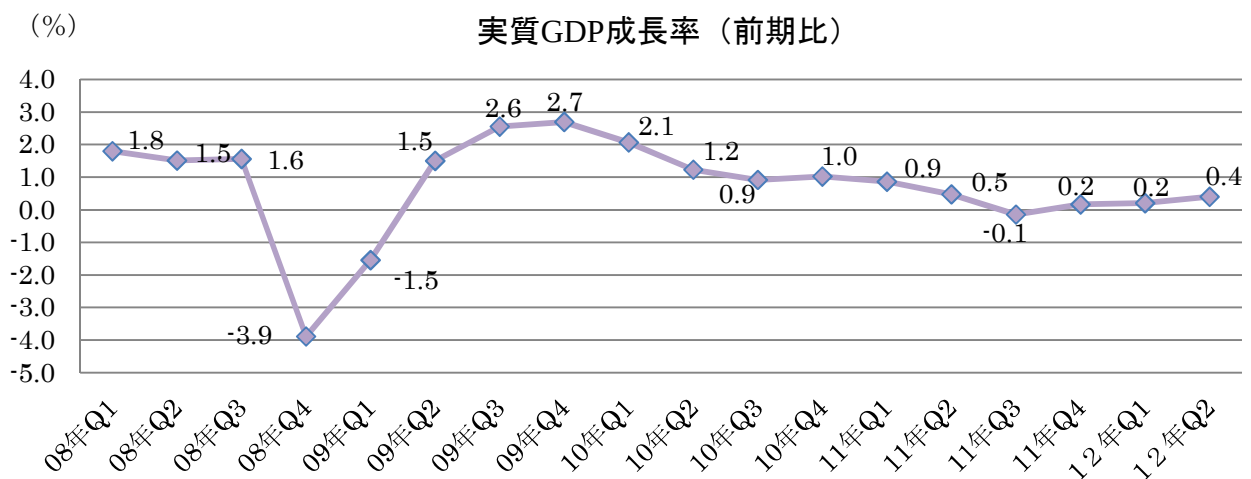
Ⅱ．経済の現状

1. GDP 成長率

2011 年実質 GDP 率は、2.7%（2010 年 7.5%）と低調であった。2012 年の成長率は昨年よりも低下すると見られており、9 月 27 日発表の中銀の「インフレ報告書」によれば、1.62%、市場予測である「中銀 Focus」（10 月 26 日）によれば 1.54%。

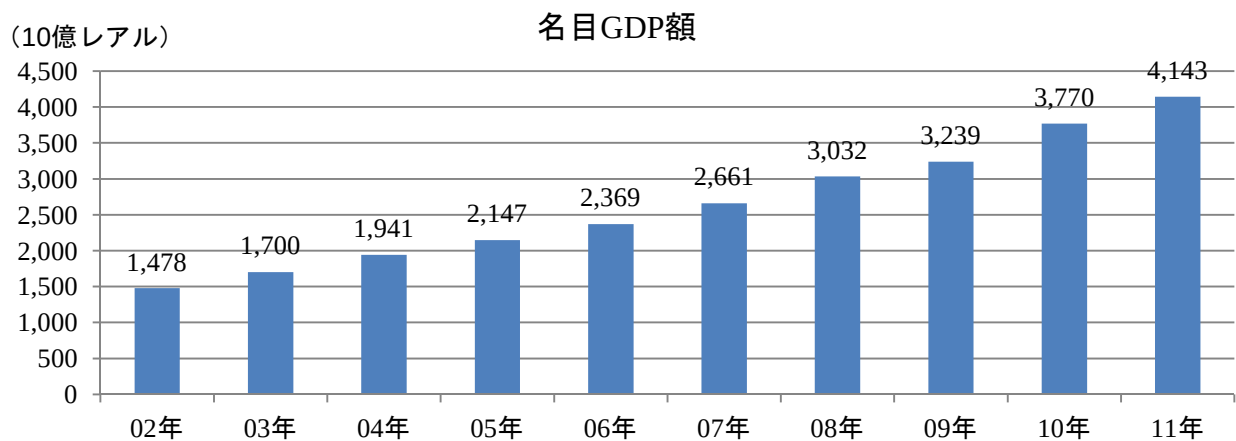


（出典）ブラジル地理統計院（IBGE）

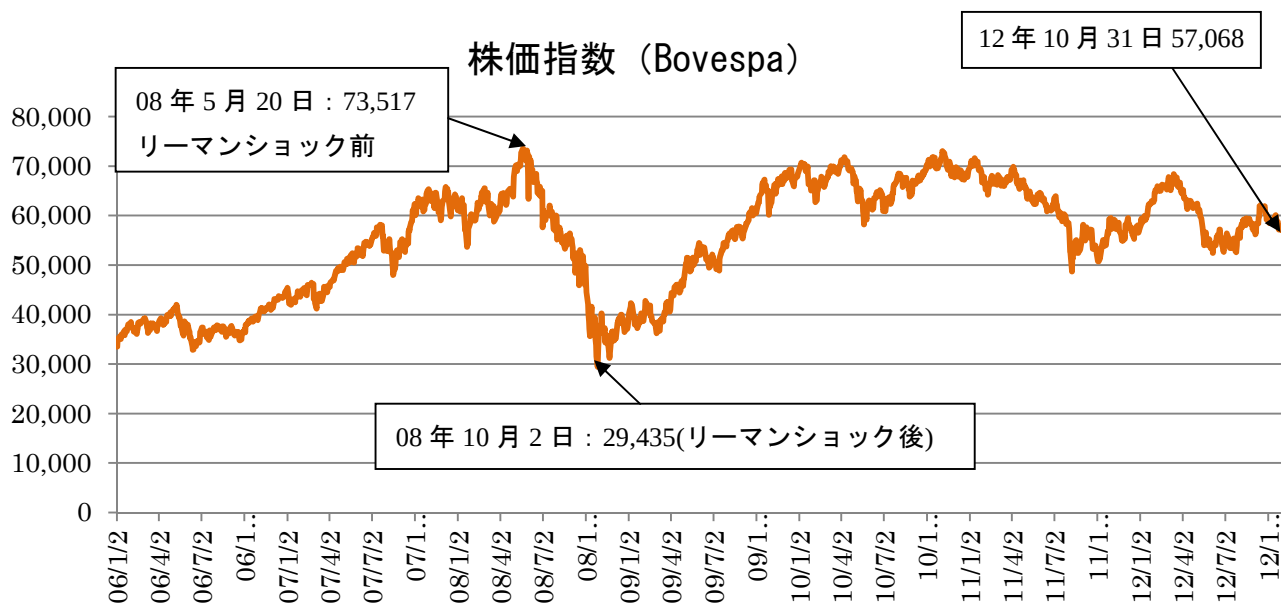


（注）季節調整済

（出典）ブラジル地理統計院（IBGE）



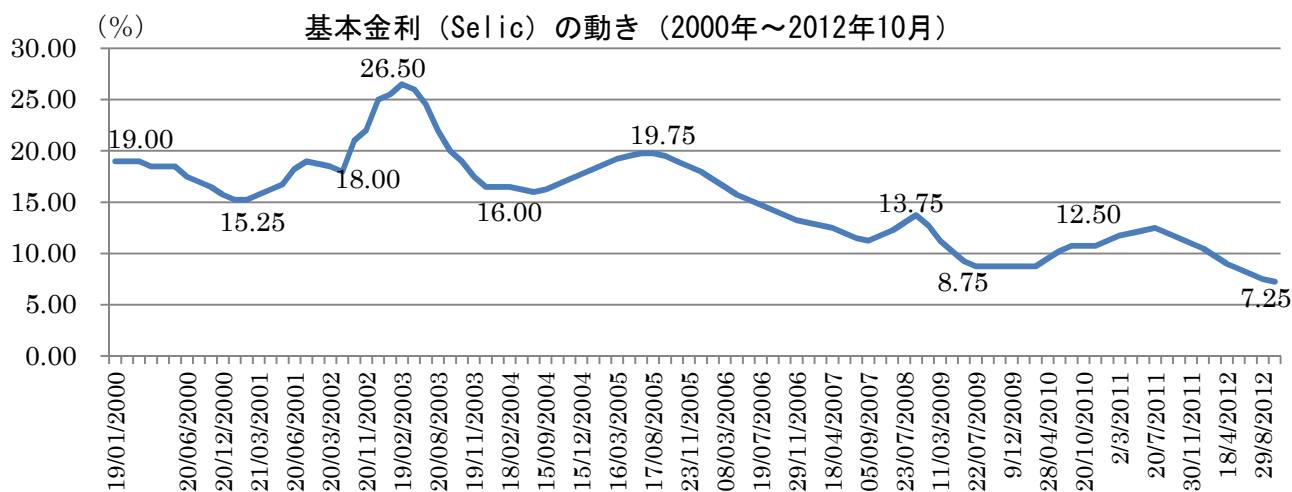
（出典）ブラジル地理統計院（IBGE）



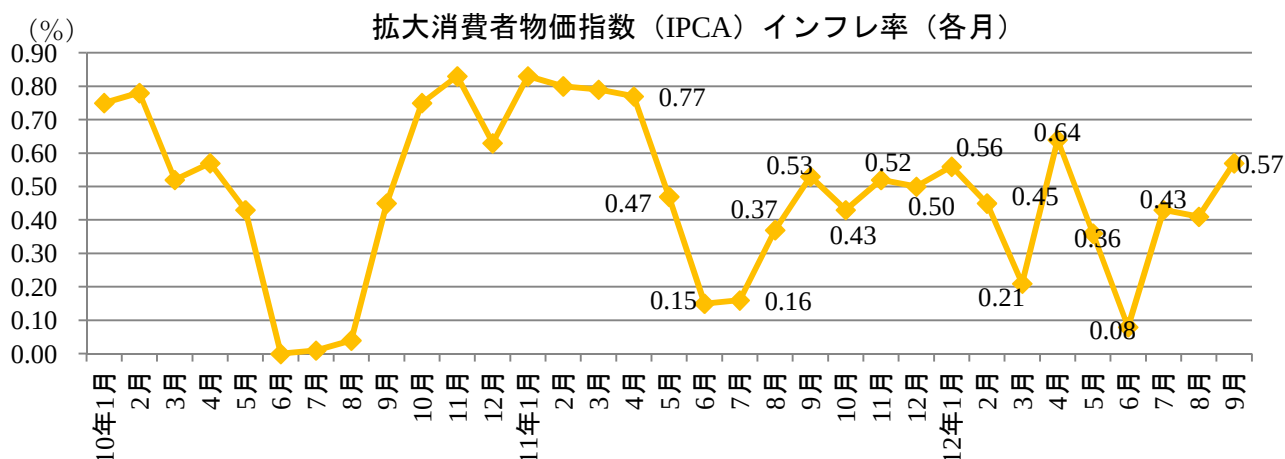
(出典)B&M Bovespa

2. 金利、インフレ動向

10月10日、基本金利 (Selic) は0.25%引き下げられ、7.25%となり、リーマンショック後の8.75%を大幅に下回る水準となっている。今後は、市場では、金利引下げは一段落し、当面この水準で維持されとの見方もなされている。

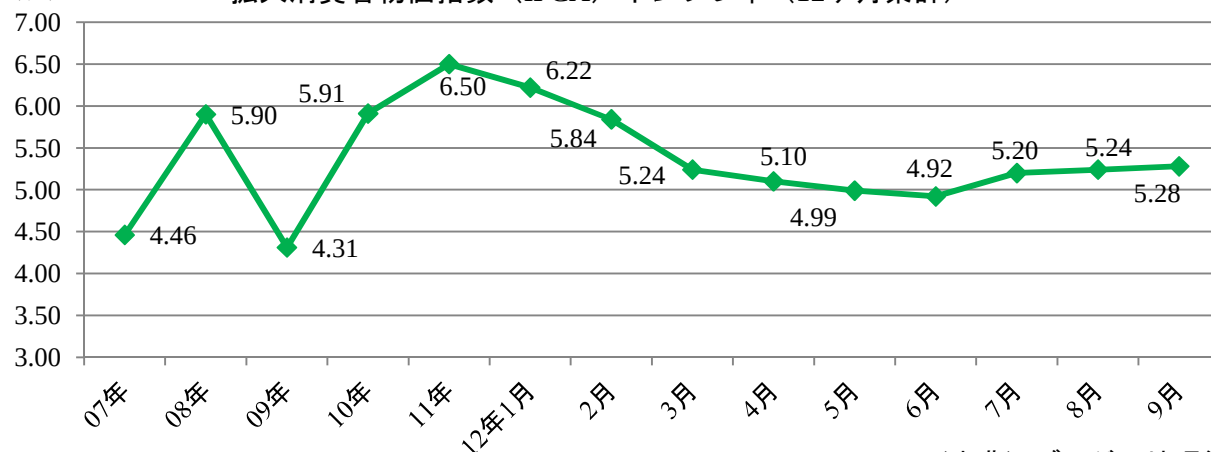


(出典) ブラジル中央銀行



(出典) ブラジル地理統計院

拡大消費者物価指数（IPCA）インフレ率（12ヶ月累計）



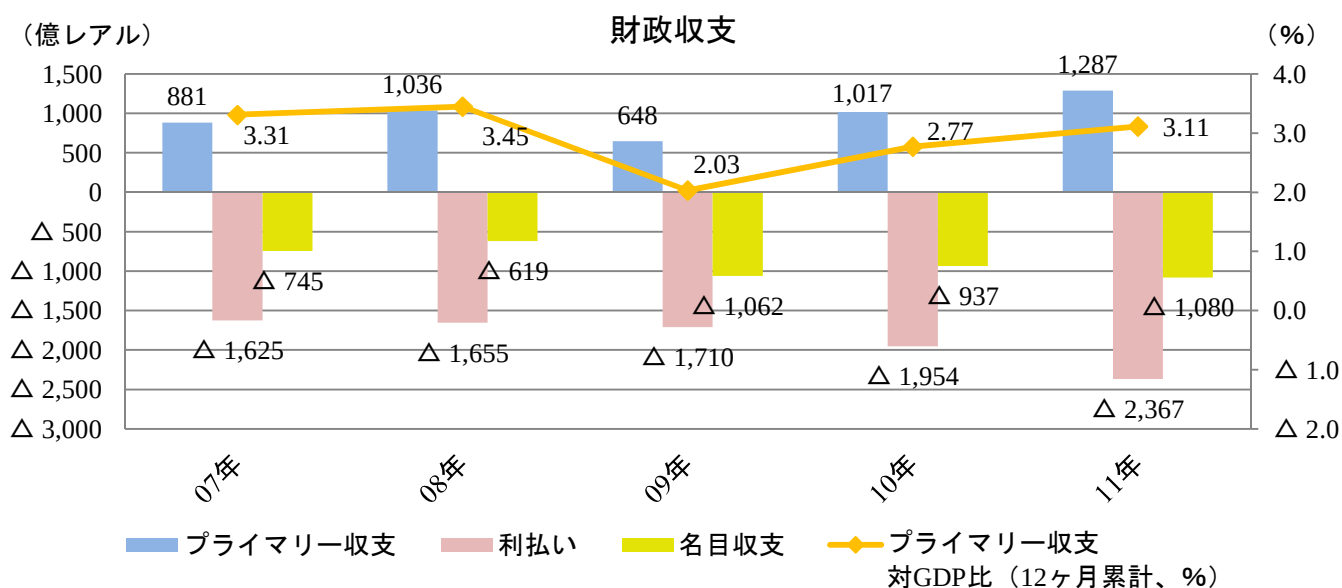
（出典）ブラジル地理統計院

3. 財政収支

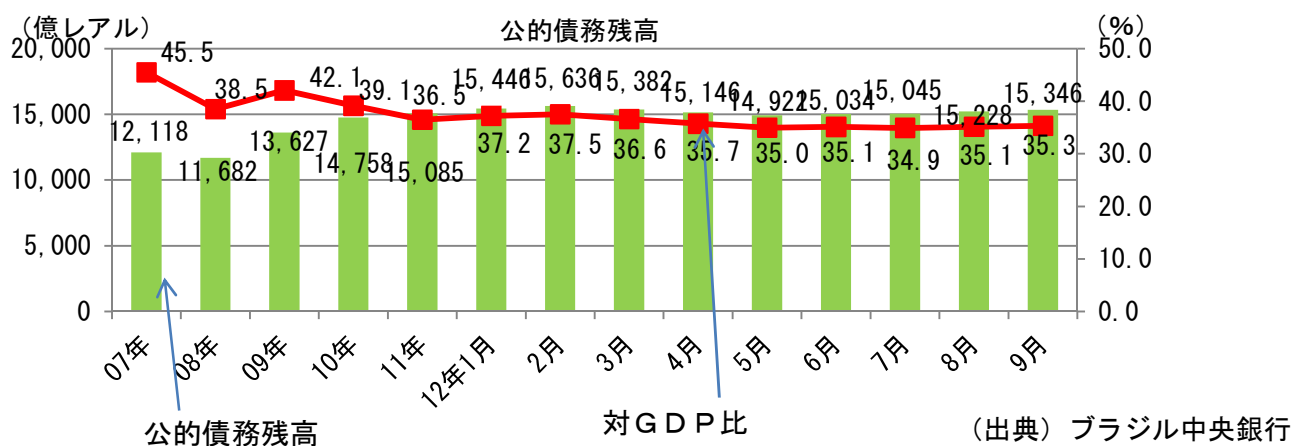
今年の低成長を受け、景気刺激策が行われている中、7月17日に成立した、2013年度の予算方針法においても2012年のプライマリー収支黒字目標は変更されておらず、1,398億リアル（対GDP比：3.1%）である。

	プライマリーバランス（億リアル）	利払い（億リアル）	名目収支（億リアル）	プライマリーバランス対GDP比※
12年1～9月）累計	742	▲1,476	▲734	2.46%

※12か月累計

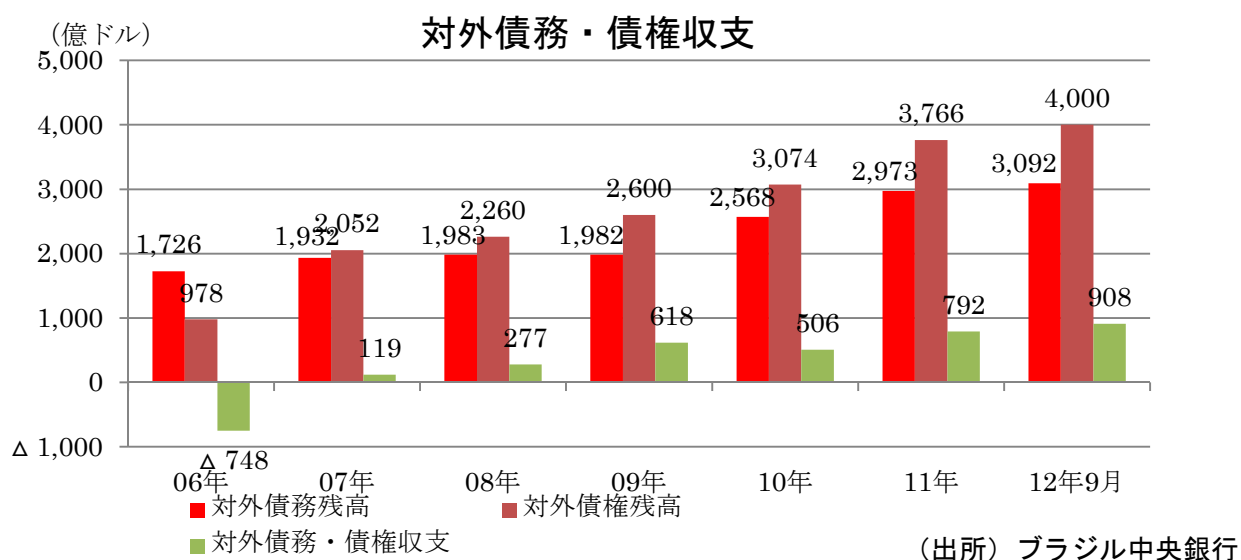


（出所）ブラジル中央銀行



4. 対外債務

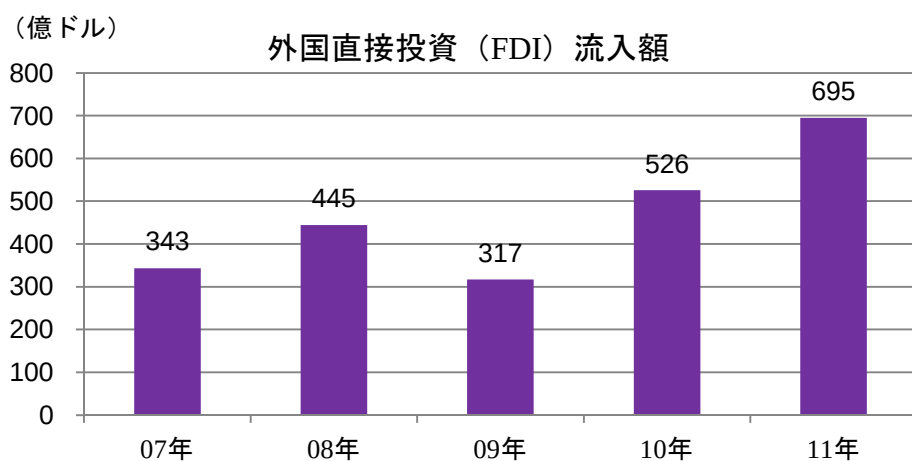
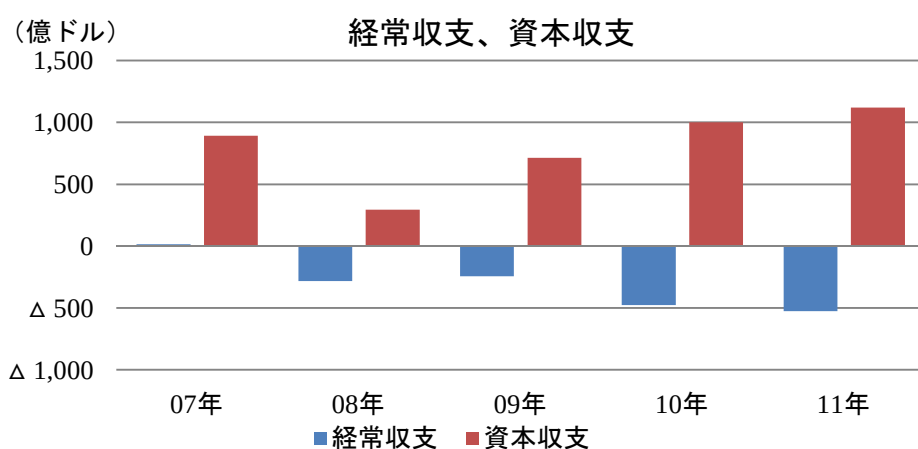
過去に大幅な対外債務に苦しんだブラジルであるが、07年に対外債権（外貨準備高、対外融資等）が対外債務を上回り、純債権国となっている。



5. 国際収支

9月発表の中銀による「インフレ報告書」によれば、今年の経常収支、貿易収支、対内直接投資は各々、△530億ドル（昨年+525億ドル）、180億ドル（昨年+298億ドル）、600億ドル（昨年667億ドル）と予測されている。

	07年	08年	09年	10年	11年	12年1～9月
経常収支	16	△282	△243	△475	△525	△341
貿易収支	400	248	253	203	298	157
サービス・所得収支	△425	△573	△529	△706	△853	△520
経常移転収支	40	42	33	28	30	21
資本収支	891	294	713	1001	1124	563
投資収支	883	283	702	990	1108	586
直接投資	275	246	360	370	677	492
対外直接投資	△71	△205	101	△115	10	16
対内直接投資	346	451	259	485	667	476
証券投資	484	11	503	645	353	62
デリバティブ	△7	△3	2	△1	0	0.1
その他投資	131	29	△163	△23	78	31
その他資本収支	8	11	11	11	16	△23
誤差・脱漏	△32	18	△3	△35	△13	8

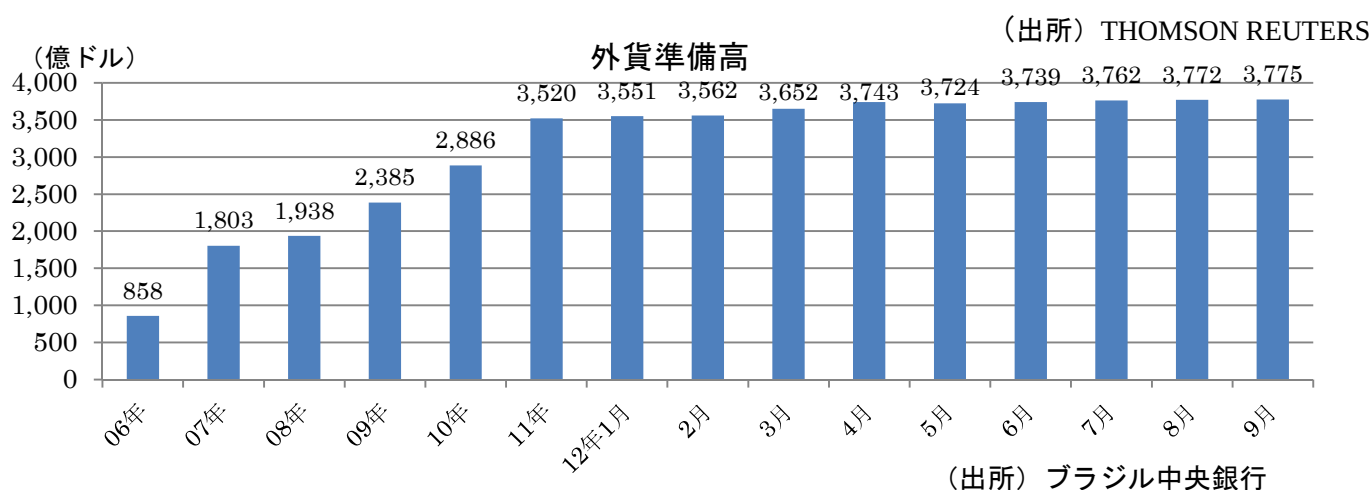
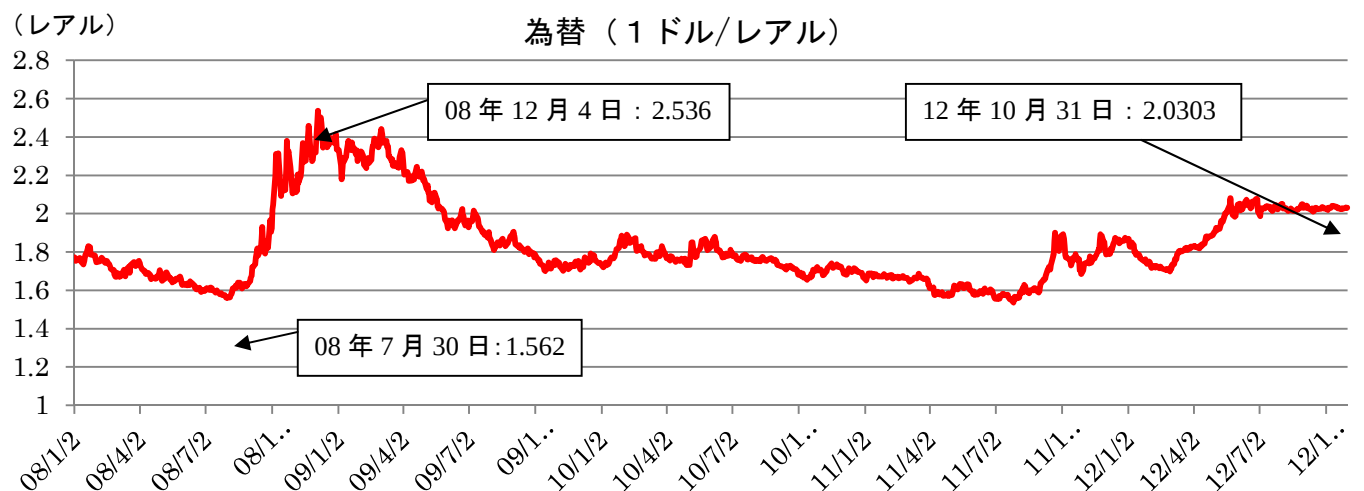


外国直接投資 (FDI) 流入額
12年1～9月
・583億ドル
11年1～9月
・777億ドル

(出典) ブラジル中央銀行

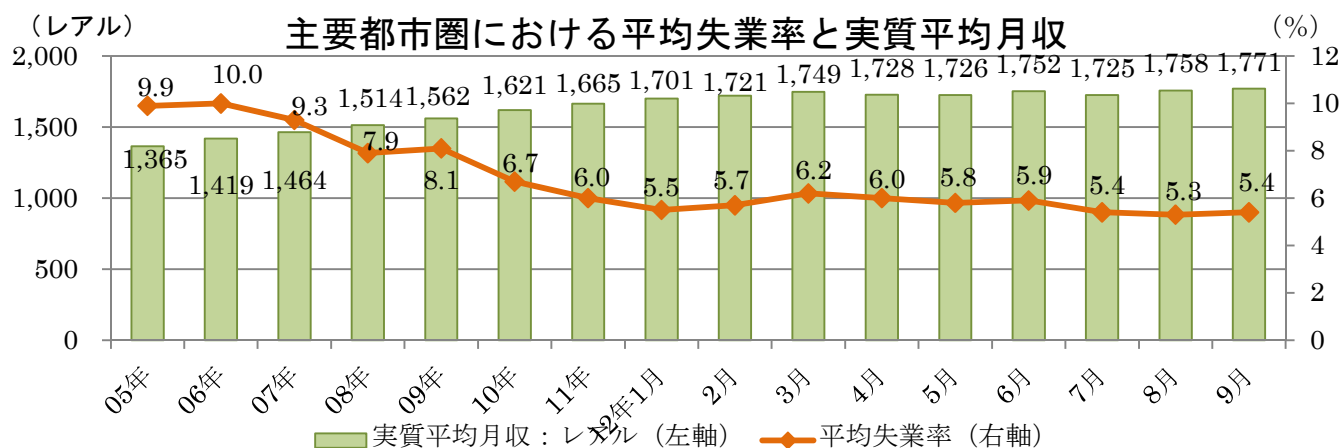
6. 為替・外貨準備高

10月の為替レートも引き続き前月と同様に、ほぼ、1米ドル＝2レアル程度の水準で推移



7. 労働市場

9月の失業率は、5.4%となり、8月よりわずかに悪化したものの、2002年の統計開始以来、9月としては最も低い数値となった。平均月収も1,771レアルと今年に入ってからの高値を更新している。ただし、本年1月～9月までの純雇用創出数は約157万人と、前年同期（約180万人）と比べ減少している。



(注) 11年までは年平均値

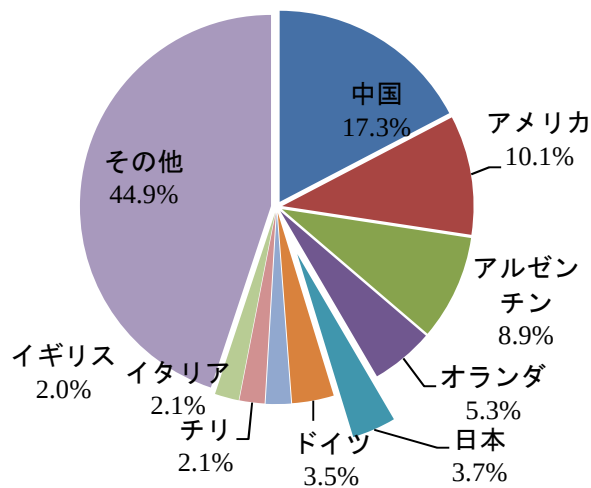
(出所) ブラジル地理統計院 (IBGE)

* 主要都市圏：サンパウロ、リオデジャネイロ、サルバドール、レシフェ、ペロオリゾンテ、ポルトアレグレ

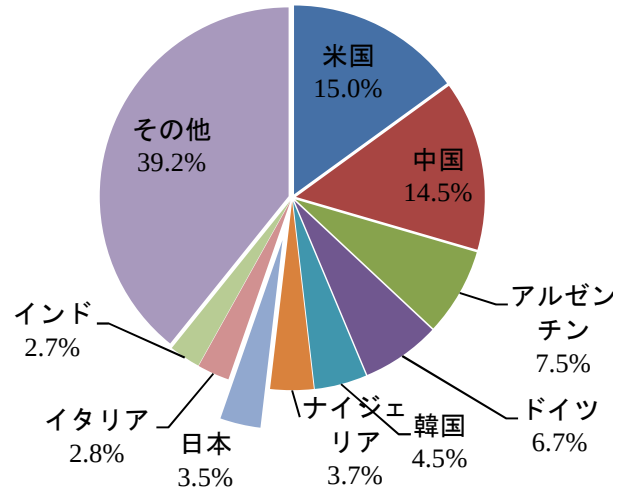
Ⅲ. 日伯貿易

- ・ ブラジルの貿易は輸出・輸入とも米国、中国、アルゼンチンが上位を占め、日本の占めるウエイトはこれらの国と比べると小さい。
- ・ 対日輸出は、鉄鉱石、鶏肉、コーヒー等の一次産品が中心。対日輸入は乗用車輸送用機器部品等の製品が中心。

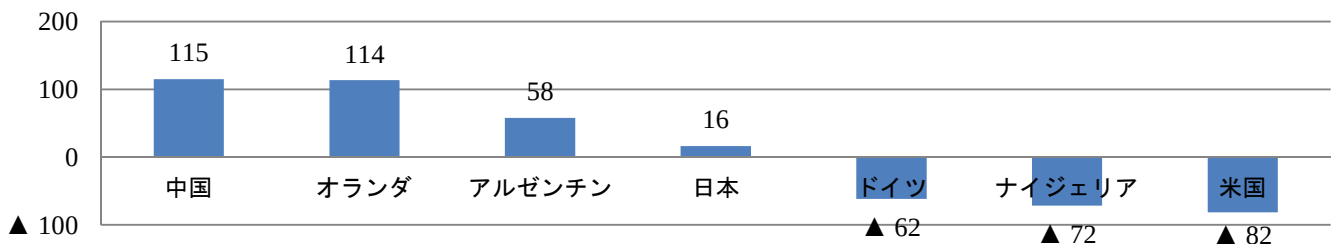
ブラジルの輸出相手国（2011年）
（総額2560.4億米ドル）



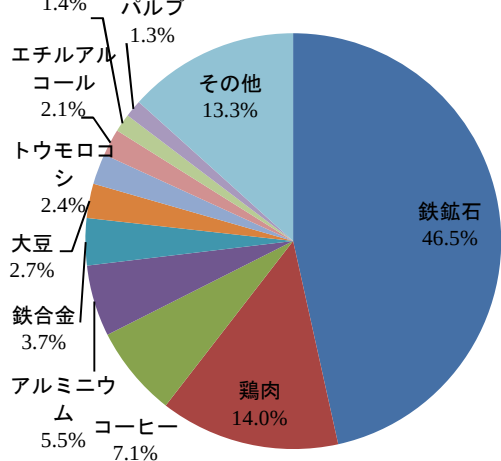
ブラジルの輸入相手国（2011年）
総額2262.4億米ドル



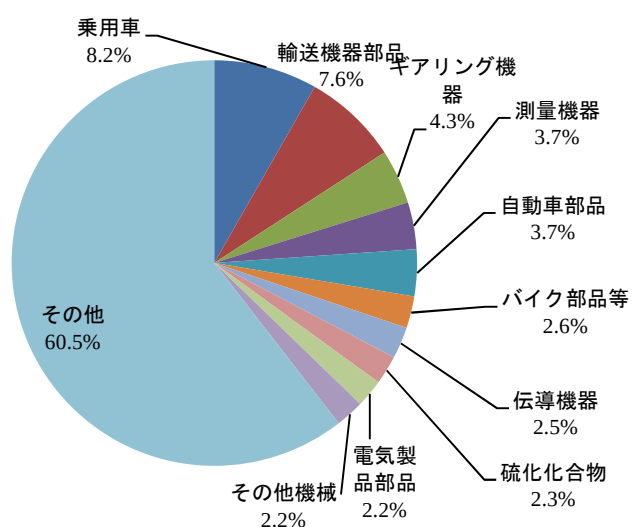
ブラジルの主要国別貿易収支（2011年）（単位：億ドル）



ブラジルの対日輸出
（2011年：総額94.7億ドル）



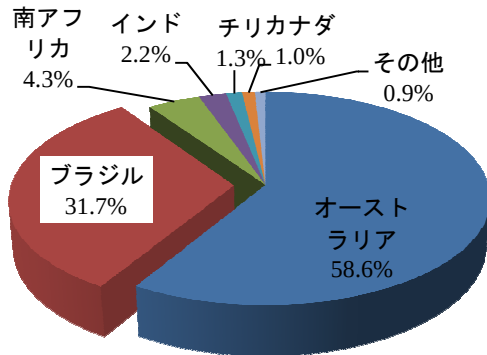
ブラジルの対日輸入(2011年：総額78.7億ドル)



出典：（このページすべて）ブラジル開発商工省

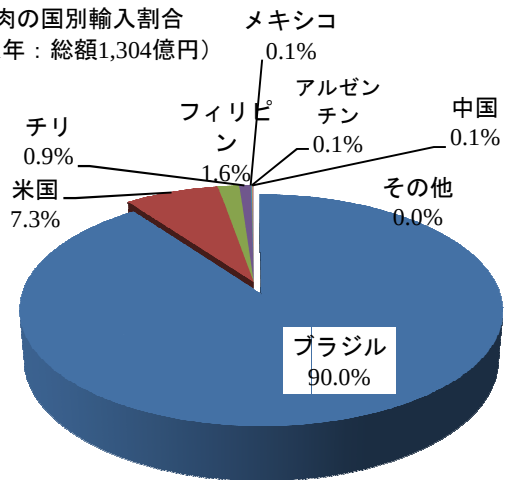
日本の全輸入額に占めるブラジルのシェア(対ブラジル主要輸入品)

鉄鉱石の国別輸入割合
(2011年：総額17,079億円)



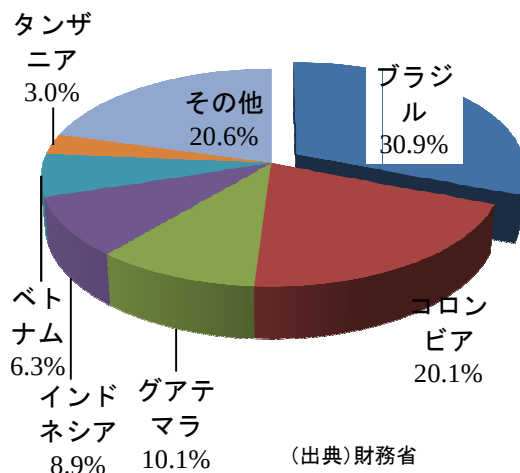
(出典)財務省

鶏肉の国別輸入割合
(2011年：総額1,304億円)



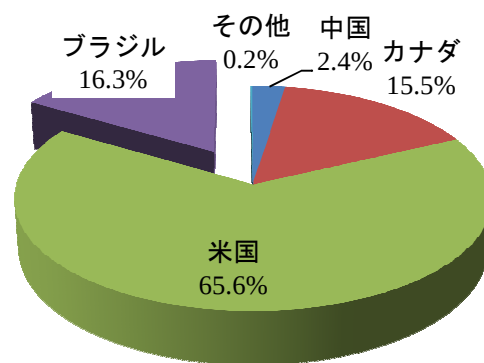
(出典)財務省

コーヒーの国別輸入割合
(2011年：総額1,753億円)



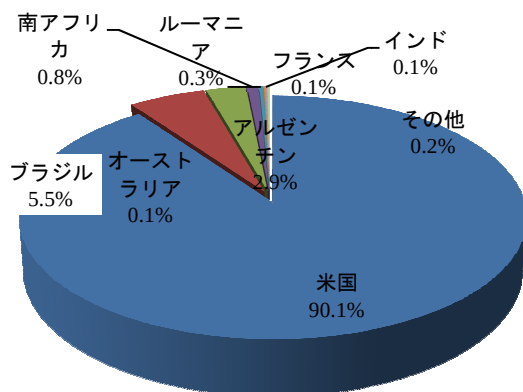
(出典)財務省

大豆の国別輸入割合
(2011年：総額1,443億円)



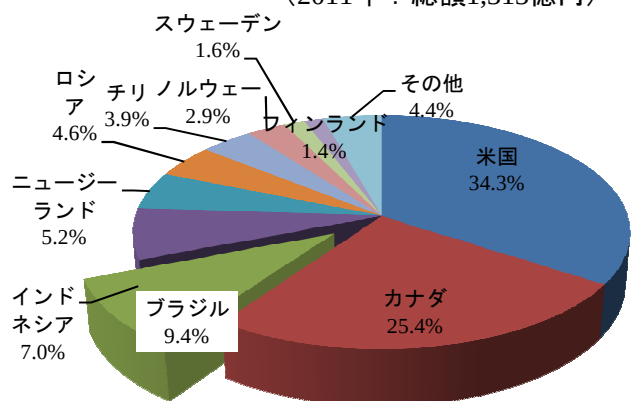
(出典)財務省

トウモロコシの国別輸入割合
(2011年：総額4,264億円)



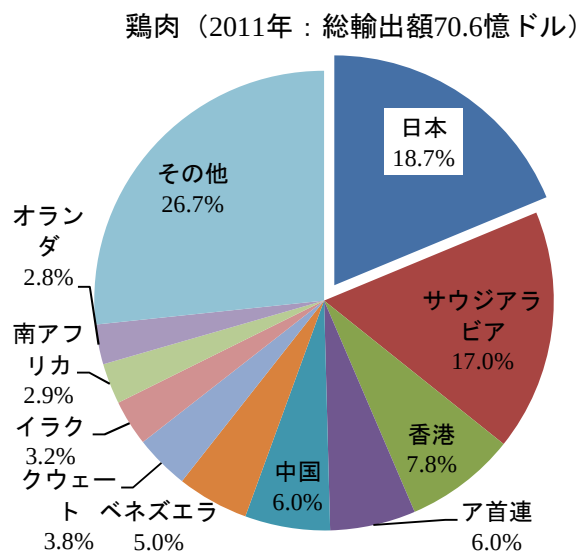
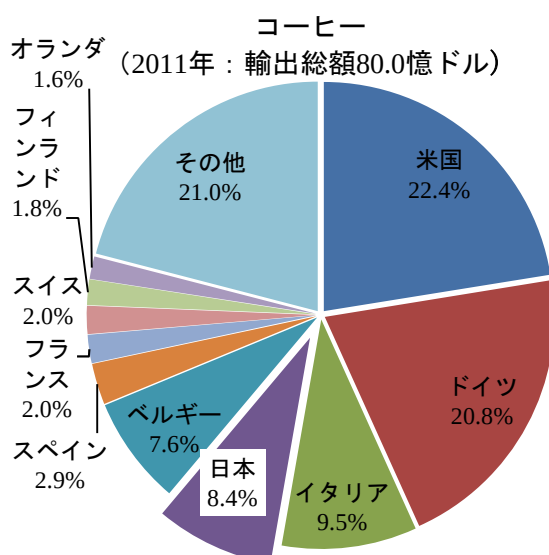
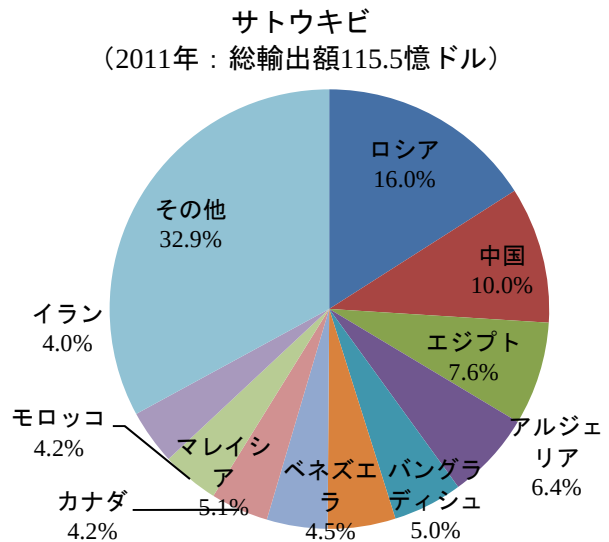
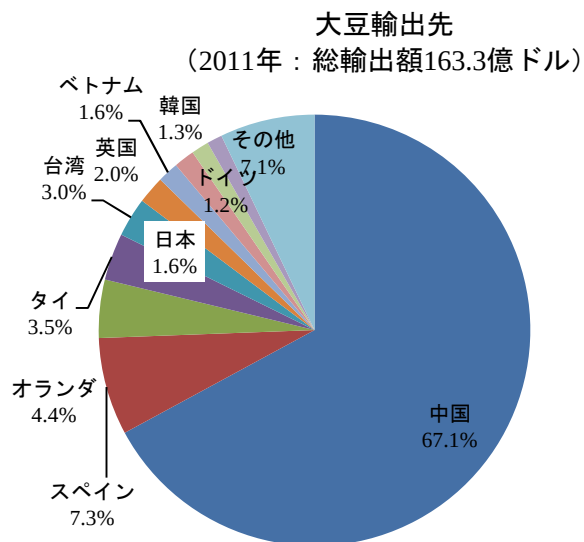
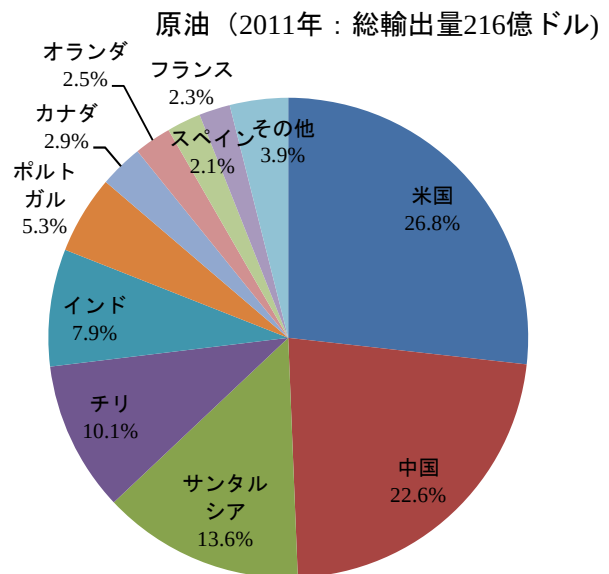
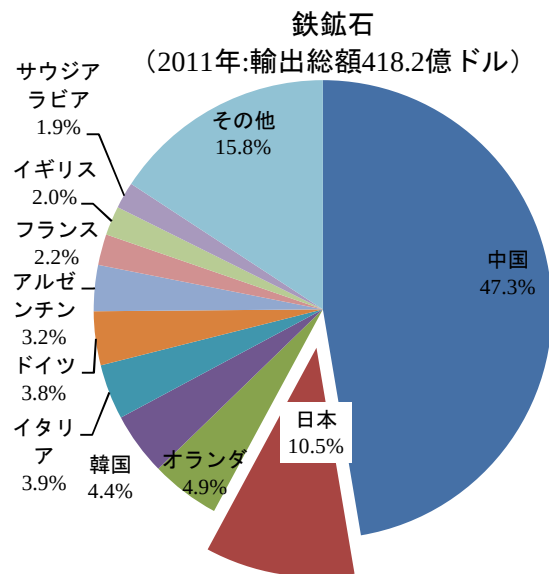
(出典)財務省

パルプの国別輸入割合
(2011年：総額1,313億円)

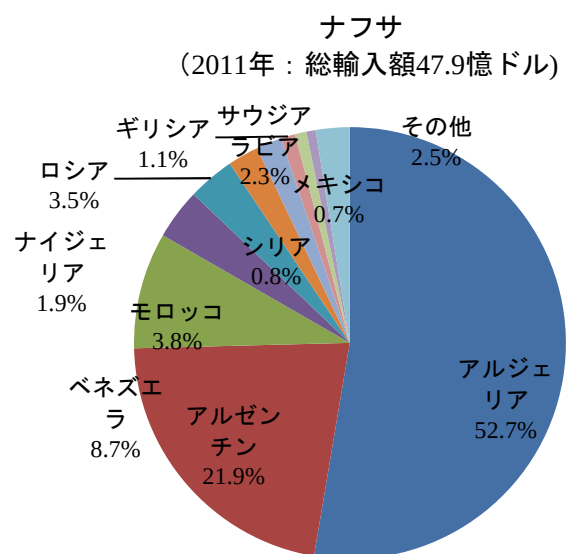
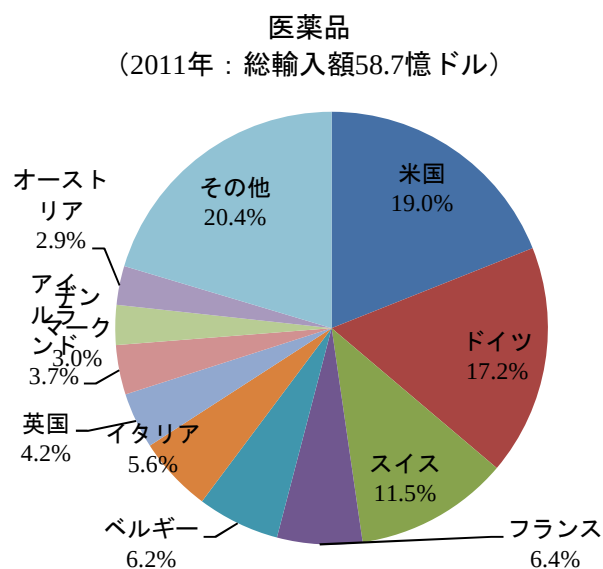
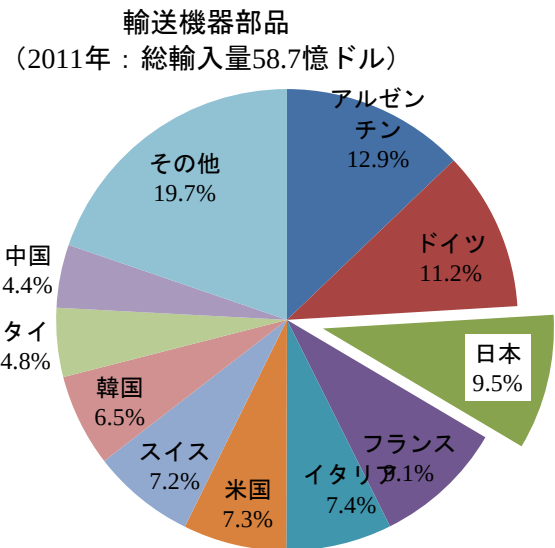
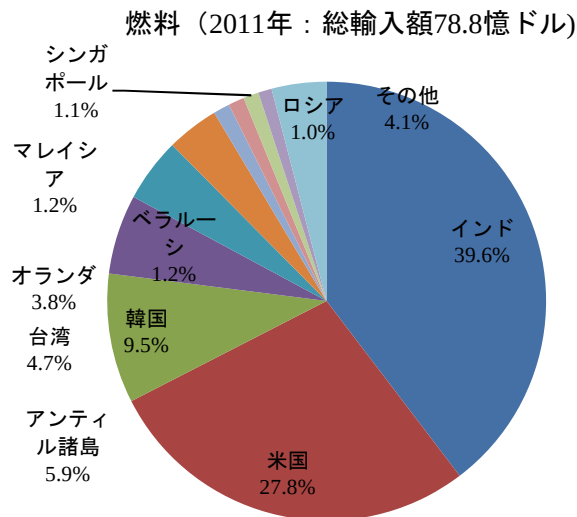
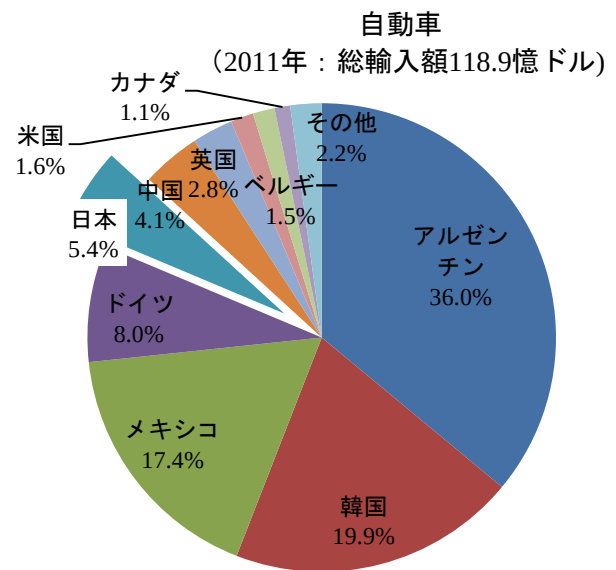
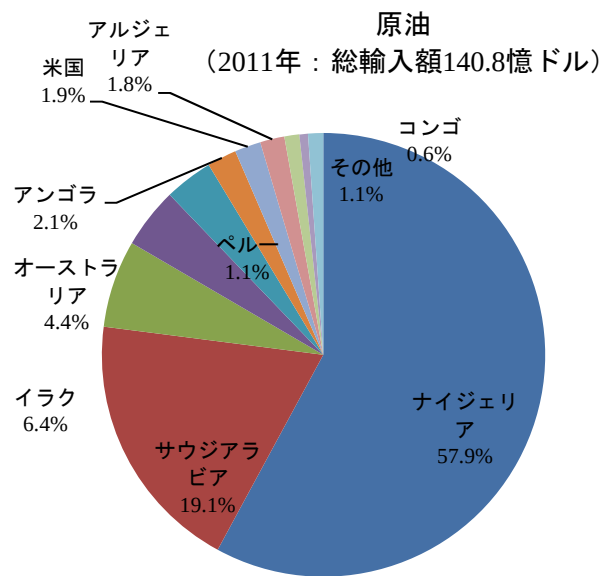


(出典)財務省

ブラジル主要輸出品の相手国別内訳 (出典:ブラジル開発商工省)



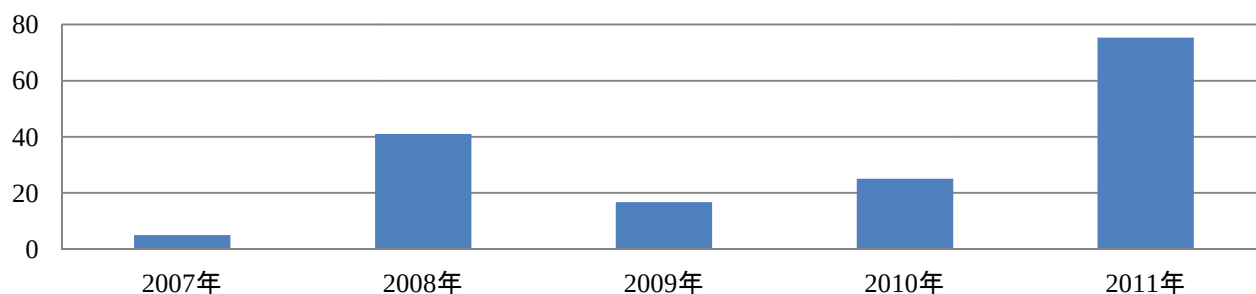
ブラジル主要輸入品の相手国別内訳 (出典:ブラジル開発商工省)



IV. 日伯投資

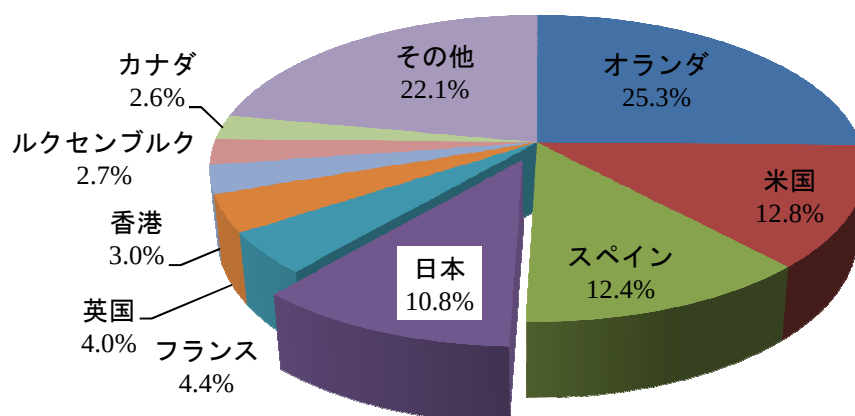
- ・ 日本の対ブラジル直接投資残高は、近年増加傾向。なお、ブラジルの対日直接投資残高は僅少。

日本による対ブラジル直接投資残高（単位：億ドル）



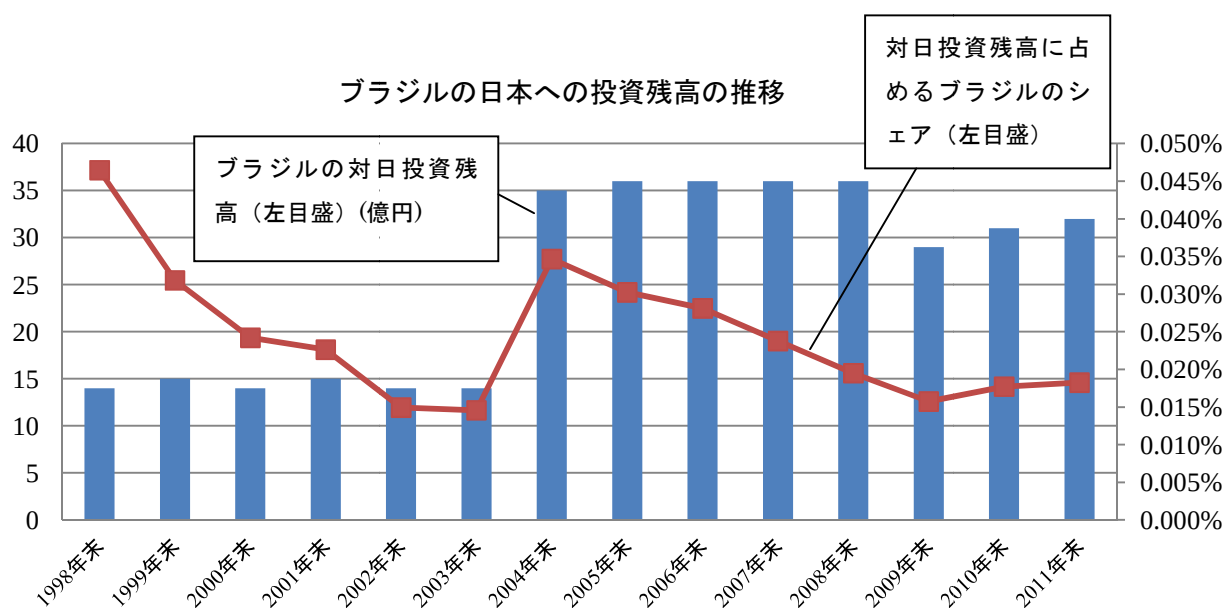
出典：ブラジル中央銀行

対ブラジル直接投資残高（総額69,530百万ドル）の国別シェア（2011年末）



出典：ブラジル中央銀行

ブラジルの日本への投資残高の推移



(出典) 日本銀行